

## 手話普及のための取組の実施状況等について

## 1 市民への手話普及の推進

## (1) 手話出前講座について

⇒受講者獲得に向けての働きかけを実施（5～6月）

- ・市内小学校（56校）へチラシ送付
- ・放課後児童クラブ（78施設）へチラシ送付
- ・「旭川市障がい福祉関係行政説明会」での周知（障害福祉サービス事業者等83事業者）
- ・民生児童委員連絡協議会（各地区代表者33名）へ説明・周知依頼
- ・旭川歯科医師会及び旭川薬剤師会へ説明・周知依頼
- ・旭川市医師会へ説明，医療機関（260か所）へチラシ送付

## (2) こども手話講座について

⇒参加者増加に向けて開催時期や周知方法を検討

- ・夏休み期間中3回，冬休み期間中2回，計5回実施  
7月30日（火）14：00～ 永山図書館  
8月 1日（木）14：00～ 末広図書館  
8月 6日（火）14：00～ 東光図書館  
※冬休み期間中は中央図書館及び神楽図書館で開催予定
- ・手話出前講座（小学校・放課後児童クラブ実施分）における周知
- ・広報誌，SNSを利用した周知

## (3) 手話動画・手話コラムによる情報発信について

⇒年4回程度発信予定，内容を検討

- ・7月発信の手話動画・手話コラム（第1回）について，中央図書館と連携して，手話に関する書籍の紹介や，こども手話講座の告知といった内容とする。

## (4) その他：子ども向け手話リーフレット「手話ってなあに」の配付

⇒市内の小学校4年生（約3,000名）に対し，リーフレットを配付（5月）

※同時期に小学校に対し手話出前講座の告知を行った。

## 2 ろう者への理解促進の取組の推進

ろう児の医療・教育に関する意見交換会（仮称）の開催検討

※詳細は別紙のとおり